朝霞市の将来像等を構成する要素 (本市の強み・弱みから導き出したキーワードや第5次総合計画の総括から想定される課題)

本市の強み(好ましい点、今後も活かしたい点など)

人口の動向

- ・人口減少社会にあって、人口の自然増と高い水準の社会増を維持
- ・有配偶率の高さ、合計特殊出生率は1.25
- ・緩やかな高齢化、人口構造の若さ、子どもと子育て世代の多さ

◆ まちの性格や環境

- ·都心への高い交通利便性、買い物、通勤·通学に便利★
- ・交通の便の良さ(鉄道が2路線、バスなども充実)
- ・公園や身近な緑の多さ、黒目川の水辺や緑の魅力、自然の豊かさ★
- ·4市(本市·和光市·志木市·新座市)の中央に位置★
- ・住みやすさ(安全・安心)★、比較的コンパクトなまち★
- ・都心が近いが自然も多いトカイナカ★

→ 市民の生活や文化

- ・健康寿命の長さ
- ・祭りやイベント(イルミネーション等)の豊かさ、彩夏祭等誇れる市民文化★
- ・生涯学習の優れた取組★、学園都市であること(大学等が立地)★

◆ 行財政

・比較的良好で安定的な財政状況(多くの指標で他市を上回る)

本市の弱み(好ましくない点、今後改善したい点など)

人口の動向

- ・まもなく自然減の局面に突入
- ・合計特殊出生率は低下傾向、社会増も近年鈍化傾向
- ·今後の高齢化への対応(高齢化が進んだ際の対応が不明瞭)★
- ・子どもと子育て世代の移住・定住が鍵
- ・子どもが遊ぶ場所、居場所の少なさ、若者に魅力ある場所の少なさ★

◆ まちの性格や環境

- ・昼夜間人口比率の低さ、市内で働く市民の割合の低さ
- ・道幅が狭い道路や、歩道が整備されていない道路の改善★
- ・地域内公共交通機関の維持
- ・まちなかの商業、商店の活力向上
- ・朝霞駅、朝霞台駅、北朝霞駅周辺の活性化、まちなかの魅力の向上★
- ・農地の減少★
- ・都市の個性や魅力の磨き上げ(朝霞と言ったらコレ、等)
- ・国内における自然災害の頻発を踏まえた災害対策、市民の防災意識の低さ★
- ・地域による状況の相違の大きさ★

◆ 市民の生活や文化

- ・医療提供基盤(医師数・病床数)はやや弱い
- ・地域コミュニティが希薄、自治会加入率が低く低下傾向
- ・学校施設の老朽化、教室の不足★

◆ 行財政

- ・経常収支比率の高さ、財政健全運営のための努力
- ·DX の推進状況★

朝霞市の将来像等を構成する要素

安全安心な暮らし

子どもを生み育てやすい環境

健康で長生き

教育・学習環境/誇れる市民文化

地域での多様なつながりの回復

武蔵野の緑/都市と豊かな自然の調和

交通利便性/移動の手段の豊富さ

歩きやすい道

便利で暮らしやすい/まちの賑わい

住み続けたい魅力的な環境

居心地の良い空間づくり

人口の可能な限りの維持

バランスの良い人口構成の維持

朝霞らしい個性

第5次総合計画の総括から想定される課題(特に基本構想検討にあたって)

(1)安全・安心なまち

- ・主要路線等の道路整備、狭あい道路の拡幅、オープンスペースの確保
- ・浸水被害の軽減対策、公共施設の計画的な耐震化・老朽化対策
- ・災害に強いまちづくり、自主防災組織等による地域防災力の強化
- ・包括的な支援体制構築、多様な性や子どもの人権など様々な人権課題への対応
- ・福祉ニーズの複雑化・複合化に対応した相談体制

(2) 子育てがしやすいまち

- ・母子保健と児童福祉のさらなる連携、切れ目のない支援
- ・子どもの豊かな心と健やかな体の育成、主体的・対話的で深い学びの推進、ICTなどの学びの環境の充実
- ・子どもの個性と人権を尊重した教育の推進

(3) つながりのある元気なまち

- ・自治会の加入率の低下や役員の負担軽減などの課題解決、青少年の社会参加
- ・市民活動団体の設立・運営支援、市民活動の拠点の提供
- ・高齢者の社会参加、生きがいづくりや健康づくり
- ・誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるための福祉サービス
- ・商店会組織の担い手不足の解消、空き店舗の解消、商店街のにぎわい創出、起業の 支援

(4) 自然・環境に恵まれたまち

- ・地域の状況に応じた適切な土地利用、魅力ある公園づくりの検討
- ・協働による個性あるまちづくり、農業への理解の醸成、美しい景観の保全・創出
- ・地球温暖化対策や循環型社会の形成に向けた市民、事業者、行政それぞれの役割に 応じた実践、各種媒体を有効活用した効果的な啓発
- ・文化財の保護・管理と活用、地域の歴史や伝統文化の継承・保護
- ・市民と市の協力による、市民まつりなどの地域イベントを市の魅力として発信

(5) 市民参画・行財政

- ・市民の市政に関わる機会のさらなる創出、若年層へのアプローチ
- ・市民活動団体等の育成や支援、協働
- ・財政状況と整合を図った公共施設の維持管理等公共施設マネジメント
- ・行政情報のデジタル化
- ・多様化・複雑化する課題に対応できる組織体制と職員の育成
- ・市政やイベントに関する情報、市の魅力発信について、対象者に応じた情報伝達手法 への工夫

★は総合計画審議会の意見を反映したものであり、

それ以外は市民意識調査や市民ワークショップにおける主な意見を抽出したもの